

令和4年度 2年経験者研修教育事務所研修について

- 1 目的 児童生徒理解に基づく学級経営の手法や考え方及び道徳教育等についての理解を深め、実践的指導力を高める。

| 期 日 | 研 修 内 容 | | 実施場所 |
|---------------------------|---------|----------|--|
| 10月20日(木) 【9:00~16:00】 | 午前 | 特別活動について | 未定 (実施要項にて通知) ※特別活動及び道徳教育の 事前提出課題あり |
| | 午後 | 道徳教育について | |

2 日程

【備考】

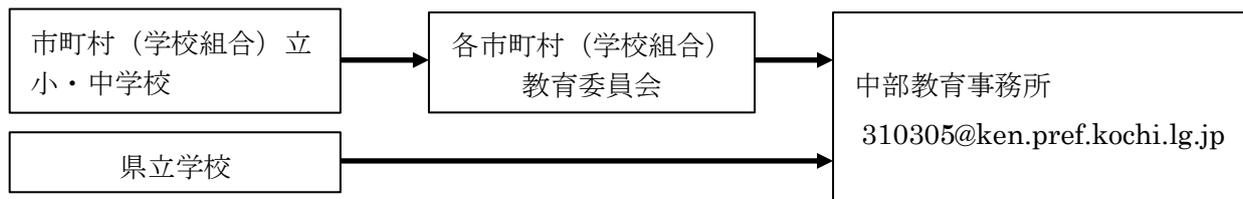
1. 道徳教育について

- ・昨年度の初任者研修での自己課題を踏まえて学習指導案を作成し、公開授業及び授業後の協議を行うこと。
- ・授業は管理職、道徳教育推進教師、道徳教育推進リーダー等の参観を受け、事後協議を行うこと。
- ・事後協議における指導・助言等を基にレポートを作成すること。
※作成した学習指導案及びレポートは、市町村(学校組合)教育委員会を通して(県立学校は直接)中部教育事務所に電子データで提出すること。〈令和4年9月9日(金)中部教育事務所必着〉
※学習指導案及びレポートの様式は4月末日までに中部教育事務所のホームページに掲載する。
- ・研修日〔令和4年10月20日(木)〕には、学習指導案及びレポートを持参すること。
(持参部数については、実施要項で確認すること。)

2. 特別活動について

- ・昨年度の初任者研修での学びをもとに学級活動(1)(2)(3)のうちいずれかの学習指導案を作成し、授業を実施すること。
※作成した学習指導案は、市町村(学校組合)教育委員会を通して(県立学校は直接)中部教育事務所に電子データで提出すること。〈令和4年9月9日(金)中部教育事務所必着〉
※学習指導案の様式は特にないが、特別活動指導資料(国立教育政策研究所発行)を参考にすること。
- ・研修日〔令和4年10月20日(木)〕には、学習指導案と板書写真、当日使用したワークシート、掲示物、児童生徒の感想等があれば持参してください。

3. データ提出の流れ



4. 会場、持参物等について

- ・研修実施日の約1か月前に通知する実施要項で必ず確認すること。